

6/23 火曜

消費税減税なら社会保障力ツト 軍事費は5年以内に倍増させる

自民・茂木幹事長が暴論
選の演説で暴論を展開し
ました。

自民の茂木敏充幹事長が2日、各地での参院選の演説で暴論を展開しました。物価高騰対策としても消費税の減税が切実な課題となっているのに、京都市での演説では「消費税を減税すると、社会保障財源を5割以上カットしないといけない」などと主張しました。社会保障は16兆円も増えるべき下りをんひんにかけ、国民を脅す暴論です。社会保障制度は、国際化するために使われたとす。

が健康で文化的な生活が送れるよう憲法によって國を整備(向上および増進)が義務づけられたもの。大企業・富裕層に充分の負担を求めるに必要なのに、消費税を減税したら社会保障を縮むというのは憲法を無視する議論です。消費税導入後、消費税を減税すればGDP(国内総生産)比2%。これも縮んでしまかりと防衛体制が構築できる予算水準を確保していく」と大幅拡大を主張しました。軍事費を倍増すれば、それこそ社会保障の削減や消費税の増税につながります。

いう消費税の実態からみても間違っています。

一方、茂木氏は同日の津市での演説では「防衛費はいま8兆円。来年度は6兆円(合併まで持つていく。5年以内には、